

常陸大宮市教育委員会 2月定例会議事録

- 1 会議の名称 常陸大宮市教育委員会 2月定例会
- 2 開催日 令和8年2月25日（水）午後2時00分から
午後3時56分まで
- 3 開催場所 常陸大宮市役所 行政委員会室
- 4 出席者
 - (1) 教育長 小野 司寿男
教育長職務代理者 橋本 勇夫
委員 宮本 亜希子
委員 菊池 久義
委員 楠 加代子
 - (2) 事務局及び説明者
教育部長 木村 隆弘
学校教育課長 小泉 博美
生涯学習課長 高橋 誠二
文化スポーツ課長 戸澤 睦
指導室長 関 好美
学校教育課課長補佐 相田 英樹
学校教育課主幹 梶山 明日香
- 5 報告
 - 報告第3号 教育長報告について
 - 報告第4号 指定学校の変更許可について
 - 報告第5号 令和7年度就学援助申請に伴う児童生徒の認定結果について
 - 報告第6号 木造狛犬（1対）の県文化財指定に伴う市指定の解除について
- 6 議案
 - 議案第5号 専決処分の承認を求めることについて（議会の議決を経るべき事件の議案の意見について）
 - 議案第6号 常陸大宮市学校給食費徴収規則の一部を改正する規則の制定について
 - 議案第7号 常陸大宮市地域クラブ設置要綱の制定について
 - 議案第8号 常陸大宮市教育委員会事務局処務規程の一部を改正する訓令の制

定について

議案第9号 常陸大宮市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置
実施計画の策定について

議案第10号 学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について

7 その他

(1) 各課及び教育委員の行事予定について

(2) その他

8 次回の定例会日程について

9 閉 会

10 傍聴人の人数 5人

11 会議の概要

小野教育長 本日の会議に5人の傍聴希望者がおりますので、報告いたします。

傍聴人の方は、注意事項を守って傍聴をお願いいたします。

本日の出席委員は全員です。

ただ今より、常陸大宮市教育委員会2月定例会を開会いたします。

(午後2時00分開会)

小野教育長 本日の議事録署名人の指名を行います。

議事録署名人に橋本勇夫委員を指名いたします。

本日の会議日程は、お配りした会議資料のとおりです。

それでは議事に入ります。

はじめに、「日程2 報告」を議題といたします。

報告第3号 教育長報告となりますので、私の方から報告いたします。

去る1月31日に、かわプラザの前にあります北原遺跡発掘見学会が実施されました。風が強く結構寒い日だったんですけど、たくさんの人に来ていただきまして、いろいろな資料、それからどういった遺跡なのかということの説明を皆さんで受けました。私の中でとても嬉しかったのは、中学校の社会科の先生と指導室から、市の遺跡であるってということでこれからの授業にいろんな意味で

活用できるはずだからということで何人か来ていただいて、遺跡を見ながらいろんな資料を参考にしてくださっていて、とてもいい傾向かなと思ひまして話をしたんですが、とても良かったと思ひます。

それから2月2日に、これは学校関係なんですが、管理職の登用試験の発表がございまして、先ほどお配りした通りのものです。個人情報が入っておりますので取り扱いには十分ご注意いただきたいと思ひます。人数は、校長職が3名中2名、それから教頭職が5名中4名合格ということで、よく頑張ってくださったと思ひます。

2月4日に、第2回の義務教育施設適正配置審議会が行われました。後ほどまた、それについては報告があるかと思ひます。

それから2月7日、いばらきっ子郷土検定がありまして、昨年が続いて今年も第二中学校が参加してくださったんですけれども、残念ながら私は今回ちょっと参加できなかったんですが、非常に白熱した大会だということで、いつになく盛り上がったという報告を受けました。子供たちも非常に楽しんで参加してくれて、いろんなことを展開してくれるので非常に楽しく思ひます。来年どこが出るかまだ分かりませんが、是非頑張ってもらえればと思ひます。

2月24日に泉坂下遺跡保存活用整理検討委員会がございました。委員が変更になったり、これまで委員をなさっていた先生が亡くなられたりして、変更がございまして。

それから今日になりますが、令和8年の第1回の定例会、議会が開会しております。

明日は県立高校の学力検査の日、いわゆる入試ということで、明日が筆記、明後日が面接ということで是非頑張ってくださいなと思ひます。それぞれの中学校の先生、校長先生に話を聞いてみると、今年も非常に頑張ってくれた子供たちが多くて、ある学校では、いわゆる進学校と昔は呼ばれていた、受験で困難校

に挑戦する子が去年よりも多いという状況だということです。誰もが希望する学校に決まったらいいなと思っております。

ただいまの件について、質問があればお願いします。

無いようですので次に移ります。

ここで皆様にお諮りいたします。

この後の「報告第4号」「報告第5号」につきましては、個人情報に関する内容が含まれております。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の第14条第7項の同項のただし書きの規定により、人事に関する事件その他の事件について教育長または委員の発議により、出席委員の3分の2以上の多数で議決したときは、会議を公開しないことになっています。

つきましては、個人情報保護の観点から、会議を非公開にしたいと思いますが、賛成の委員の挙手を求めます。

(委員全員 挙手)

小野教育長 全員一致ですので、報告第4号・第5号につきましては、非公開いたします。

傍聴人の方は、退席いただきますようお願いいたします。

それでは、会議日程に戻ります。

報告第4号 指定学校の変更許可について 事務局の説明をお願いいたします。

小泉学校教育課長 【報告第4号について説明】

小野教育長 説明が終わりました。質問があればお願いします。

無いようですので、次に移ります。

報告第5号 令和7年度就学援助申請に伴う児童生徒の認定結果について 事務局の説明をお願いします。

小泉学校教育課長 【報告第5号について説明】

小野教育長 説明が終わりました。質問があればお願いします。

無いようですので、次に移ります。

ここで傍聴人に入室していただきます。

傍聴人の皆様、ご協力ありがとうございました。

続いて、報告第6号 木造狛犬（1対）の県文化財指定に伴う市指定の解除について 事務局の説明をお願いします。

戸澤文化スポーツ課長 【報告第6号について説明】

小野教育長 ただいまの件について、質問があればお願いします。

片方が獅子で片方が狛犬ですか。

戸澤文化スポーツ課長 そうなんです。最初のページが獅子。これが巻き毛になっています。次のページは狛犬で、髪の毛がストレートです。獅子に角はついてませんが、狛犬は角がついています。

小野教育長 名称としては狛犬1対ということで、どちらも犬と。

戸澤文化スポーツ課長 市で登録している時には木造狛犬1対だったんですが、県に登録する時の名称は木造獅子・狛犬の1対になりました。非常に実物はカッコいいです。歴史民俗資料館に展示してありますので、お時間があつた時にご覧いただければと思います。

小野教育長 質問はございますか。

無いようですので、報告は以上になります。

続きまして、「日程3 議案」に入ります。

議案第5号 専決処分の承認を求めることについて（議会の議決を経るべき事件の議案の意見について）を議題とします。事務局の説明をお願いします。

小泉学校教育課長 外 【議案第5号について提案・説明】

小野教育長 説明が終わりました。たくさん説明していただきましたけれども、何

か質問があればお願いいたします。宮本委員どうぞ。

宮本委員 予算の方で、生涯学習課で新しい事業が2つできたということ、補正の説明では参加者が少ないので新規事業にと出ていたんですが、いろいろな事業をされていて、実情に応じて参加者が少ないものであればどうして少ないのか内容を考えてもらったりですとか見直しをしていただいて、こういうものをやった方がいいんじゃないかなってということで、内容の精査というか、そういうところを更に考えていただければと話を聞いて思いました。

小野教育長 楠委員お願いします。

楠委員 今回の宮本委員の話と同じような形で、生涯学習課で来年度に新しく芸術ふれあい体験事業と親子活動体験事業というのが、イメージとして非常にいいと思うんですけども、芸術ふれあい体験事業ってということで、先ほどの説明で中学校4校の学年から1学年をそれぞれ選んでもらってっていう形なんでしょうけれど、今時点として具体的なものは考えているのかどうかお聞きしたいです。

高橋生涯学習課長 芸術ふれあい体験事業につきましては、中学校4校で1つの学年、1年生であれば1年生の学級ごとに授業の中で2時限を利用して、今の段階では画家の寺門由紀さんに、以前にも小学校でやっていて実績がありますのでお願いして、2時間の時間内でできる作品を仕上げてもらってワークショップなどをやるという考えで現在は進めております。

楠委員 山方中学校、明峰中学校、大宮中学校、第二中学校、全ての学校において同じものをするということですね。

高橋生涯学習課長 はい。

楠委員 分かりました。ありがとうございます。

小野教育長 他にございますか。

中身の質問では無いんですけど、予算資料の中で整理番号が振ってあるじ

やないですか。この整理番号が学校教育課は学校教育課、生涯学習課は生涯学習課とまとまっていると見やすいと思うんですが。後ろの違うところの予算を使うことはあるから飛ぶのは仕方が無いんだけど。何で課によって続かないで飛ぶんですかね、整理番号って。

木村部長 財政課の関係だと思いますけれども。

小野教育長 例えば学校教育課があったのに今度は生涯学習課に飛んだりとか、こっちからこっちの上に出てきたりとか教育委員会の予算として入れるものであれば課ごとにまとめた方が見やすいんじゃないかと。特にここでダメだってことではありませんので。他にございますか。

無いようですので採決に移ります。

議案第5号につきましては、原案のとおり承認することよろしいでしょうか。

各委員 〈異議なし〉

小野教育長 異議なしと認め、議案第5号につきましては、原案のとおり承認いたします。

次に移ります。

議案第6号 常陸大宮市学校給食費徴収規則の一部を改正する規則の制定について を議題とします。事務局の説明をお願いします。

小泉学校教育課長 【議案第6号について提案・説明】

小野教育長 説明が終わりました。質問があればお願いします。

無いようですので採決に移ります。

議案第6号につきましては、原案のとおり可決することよろしいでしょうか。

各委員 〈異議なし〉

小野教育長 異議なしと認め、議案第6号につきましては、原案のとおり可決とい

たします。

次に移ります。

議案第7号 常陸大宮市地域クラブ設置要綱の制定について を議題とします。事務局の説明をお願いします。

戸澤文化スポーツ課長 【議案第7号について提案・説明】

小野教育長 説明が終わりました。質問があればお願いします。宮本委員どうぞ。

宮本委員 この質問がこれに掲載される質問に当たるのかも分からないんですが、中学校で夏休みに部活動を行うときに、ここ何年かものすごく暑くなってきていて、年によって学校で決めているのか教育委員会で決めているのかちょっと分からないんですが、例えばある年は、前日の夕方の天気予報で、明日ものすごく暑くて熱中症警戒アラートが出ている場合、前日の夕方に明日の部活動がありませんっていう連絡が来たり、その次の年は、そこまで厳しくなく部活動を行っていた年があったりっていう感じだったんですが、ものすごく暑くなった時の対応の仕方はどうなるのかな。そういうのはここには特に盛り込まず、指導に当たる方に直接こういう感じで決まっているので連絡をお願いしますってなるのかな。地域クラブで行う場合の、やる・やらないの基準のようなものはここにはないのかなって思いました。

小野教育長 文化スポーツ課長お願いします。

戸澤文化スポーツ課長 実施する気温とかは、多分指導室とかではあるのではないかと思います。地域クラブ活動に関しましてもそれに習って、指導者の方からバンドというものを使って連絡しているんですが、LINEみたいな無料アプリで。そこから、明日は暑いので地域クラブは中止しますとかっていう連絡はいくかだと思います。今のところ地域クラブと部活動の両方が存在するので、部活動の方は改めて先生からの学校メールっていうんですかね、そちらから連絡がいくようになるのかなと考えております。これに載せるか載せないかとい

うところでは、とりあえずこれは設置要綱ということなので、そちらの気温等については内規とかその他の方で定めるものかなと考えております。

宮本委員 分かりました。ありがとうございます。

小野教育長 運営に関する要綱のようなものができるだろうってことですね。

戸澤文化スポーツ課長 そうですね、運用をしながら。

小野教育長 他にございますか。

無いようですので採決に移ります。

議案第7号につきましては、原案のとおり可決することよろしいでしょうか。

各委員 〈異議なし〉

小野教育長 異議なしと認め、議案第7号につきましては、原案のとおり可決いたします。

次に移ります。

議案第8号 常陸大宮市教育委員会事務局処務規程の一部を改正する訓令の制定について を議題とします。事務局の説明をお願いします。

小泉学校教育課長 【議案第8号について提案・説明】

小野教育長 説明が終わりました。質問があればお願いします。

状況が同じになるということですね。

無いようですので採決に移ります。

議案第8号につきましては、原案のとおり可決することよろしいでしょうか。

各委員 〈異議なし〉

小野教育長 異議なしと認め、議案第8号につきましては、原案のとおり可決いたします。

次に移ります。

議案第9号 常陸大宮市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画の策定について を議題とします。事務局の説明をお願いします。

小泉学校教育課長 【議案第9号について提案・説明】

小野教育長 説明が終わりました。質問があればお願いします。宮本委員どうぞ。

宮本委員 保護者が購入している算数セットなどの教材の学校備品化を推進するというのはすごくいいなと思っています。毎年使う学年が決まっていて、でも子供ごとに買わなくてはいけない。買ったならそれに1つ1つ名前をつけなくてはいけないという、これは地味なんですけど学校入学の時に保護者はものすごく大変な思いをして名前を書いていることなので、学校備品化にしてもらえるとすごく助かるなと思いました。

小野教育長 橋本委員お願いします。

橋本委員 「教師の業務だが、負担軽減を促進すべき業務」として⑦⑧が目についたんですけど、⑦給食時の指導はだいぶ工夫してあって、ランチルームとかそういうところを活用するとか、クラスごとじゃなければ指導者も少なくとも済むような気もしますし、いい方法だと思ったんですけども。⑧授業準備や学習評価ということを見ると、採点作業ですとか宿題の提出状況の確認とかっていうものを、支援員とか他の者にやらせる形になった時に、指導者として子供の実態を見たりっていうことで、簡単に機械的に分担するっていうような意味なんだろうけれど、昔の教育的なことでは生きてきた人間としては抵抗がある言葉だなと思って見させてもらいました。確かに担任1人1人の軽減にはなるかもしれませんが、どういう狙いがあるんでしょうかね。やっぱり業務軽減だけの問題なんだろうかね。

小野教育長 橋本委員のおっしゃっていること私も分かるんですけども、教員だとよく分かると思うんですけど、結局その課程が子供を成長させる中ですごく大事なことで、なぜそこで引っかかったかとか間違ったか。確かにICTの活用

で瞬時に○と×を分けて集計して、どこが何ができていないかっていうことをその子供なりに1つ1つのものをデータ化して、だからこうなんだってことはできます。それだけで機械的に子供を判断するんだったら教師はA Iに絶対負けます。その間に子供たちがどういう顔してこの問題に取り組んでいたかっていうことを考えながら、自分の授業を反省するとかそういうことがすごく大事なことだったんですね。スピードと効率っていうものをこのG I G A構想でもっていかれると、もうあっという間に無くなるということで、逆に言うと学校の価値みたいなものは全く違ってくるってことですよね。

橋本委員　　そう、そこなんです。

小野教育長　ここに教員が必要なのかっていうこと。いろいろと言いつてもあると思うんですけども。本当にいろんなところで考えなくちゃならないことがたくさん出てきていると思います。国と県がこうやるよって言うんですから、教育委員会としては、もしくは自治体としては言えないんですが、例えば学校に残っている時間をどうするっていうことの意味そのものが私は大間違いだと思います。

橋本委員　私たちが現職の頃でも、日本の学校教育って1対1の子供たちの顔色とか状況を見ながらっていうことで、教師の立場を非常に高い位置に持ってきていただいていたような気がするんです。その点、海外とかそういうある国ではっていう固定は無いんですけども、学校教育っていうものが、塾と同じような感覚の、身近な生活面とか道徳的なものは全く学校教育の中に入れずに、塾的な学習指導だけで、あとはすぐにもう解散して。例えば部活動なんかもそうですが、スポーツ関係は完全に社会教育の中でやります、学校教育の中に入りませんっていうことが以前はあったんですね。日本はたくさんものを学校教育の中に詰め込んでやっていたっていう点で見直しは今されてきていると思うんですが、それでも今までやってきた教育っていうものからすると、なかなか

切り替えが難しくなっているなっていう気がしているんです。

小野教育長 楠委員お願いします。

楠委員 今回の⑧のところで、一生懸命に教育委員会の皆さんが今の学校の現状を考えて教職員の負担を少しでも減らそうと考えてやってくれた案なのかなという思いがします。教材等の印刷、つまり、この教材を使いますよっていうのは多分担任の先生が指定して、その印刷の部分は支援スタッフがやる。支援スタッフですから先生との繋がりもあるでしょうから、例えば理科であれば明日はこういうことをやるので、こういうものを使うっていうのが分かっていたら、その準備を今までだったら多分先生が理科室に行っているいろんなものを全部確認してっていうそれを支援スタッフがやるから、そこは先生の時間が空けられる。採点作業のところは確かに1つ1つ○をつけながら子供たちのつまづいているところを確認する作業でもありますし、ここのところはどうかなと思うところもあるんですが、例えば機械的に採点をして担任の先生に持って行って、先生がそれに目を通すっていうこともできるのかな。それから宿題の提出状況のチェックであれば、名簿を持って行って出した人を機械的にやってしまって、それをやっぱり担任のところに行って、日頃の子供たちの様子を見ていけば、これきっとサボって出さないのかとか、今日この子はちょっと忘れてしまったのかなってことで、子供たちを呼んで今度は教師として子供たちの触れ合いの時間が持てるっていう考え方もできるのかなって私は受け止めました。

橋本委員 私は小学校・中学校・高校と経験してきた中で、先生方の負担を少なくする1番の方法としては、私は定数の見直しだと思っています。本市は支援スタッフとして市費もかなり出していると思うんです、他のところよりも。県内では、東海村はすごく財政が良くて教職員以外にも村のスタッフがたくさん入っているっていう話を聞いてますが、本市でもかなり力を入れて支援スタッフが入っていると思うんです。確かに学校訪問しても以前のように1クラス1人

の先生でじゃなくて2～3人支援員がいるような形を取っていますが、そういう意味では定数を見直して増やしていただければ先生1人1人の教科時間数も減りますから、これが1番の見直しだと私は思っています。それをやらないで予算を使わずに先生方の負担を少なくしようとするには、1人に対しての時間数を減らすことしかできないんです。教職員の定数の見直しとか小学校でも教科担任制等を使ったシステムを変更していかない限りは、負担を少なくするには苦しい。高校並の定数で小学校もとなれば、10時間ぐらいしか先生が授業時間数を持たないとすれば十分に負担軽減になります。宿題を全部見ても大した時間になりません。1日6時間の授業の中で週10時間ですけど、今まで30時間といっても小学校は27～8時間ですよ。1日6時間の授業の中に3時間の授業が無くても済むようにしたら宿題でも何でも見られるんですがどういふものでしょうかね。ここで話しても結果が出ないことなんですけれど。

小野教育長 菊池委員お願いします。

菊池委員 法律の、教職員定数でね。国の問題になってきてしまうので。

確かにそうですよね。1人1人に対して担任あるいは指導者の方が実態を把握して、採点でも何でも子供たちが成長してきた課程・努力を認めれば、休み時間とか一般の時間の中で本人へ声かけもできるし、そうした声かけの積み重ねによって教職員と子供あるいは保護者等の信頼関係としたものも醸成されていくっていうわけなんですけれども。先ほど話題になっていた⑧のところ、宿題の提出状況・採点、そうした中にも教師がノートとかそういったものから自分たちの状況を把握するのはたくさんあるわけなんですけれどもね。生徒指導とかそういったところの観点と絡み合わせながら考えていかなきゃならないなと思います。

小野教育長 ありがとうございます。他にございますか。

ここでそもそも論を語っても仕方がないんですけども、確かに日本の教育をこれまでのデータとして見ると、国会予算の教育費の比率から言ったら、こんなに少ない国でこれだけ実績を上げている国は世界中にも無いですよ。それを誰がやっているかっていうと実は教員が自分の時間とエネルギーを使って支えていたわけです。結局その人を増やすってことは絶対条件。どんな教育問題でも教員の定数をちゃんと増やしてやりさえすれば学校の問題ってのは絶対無くなるはずなんですけれども、それをしないし、そういう状況についてもちゃんと報道しないっていう不思議な国なので。

先ほどありましたけれども、国とか県から来ることですので、事務局の方で常陸大宮市としてはこういう取り組みをします。しかも、中身としては結構いいことが書いてあります。重点取組について、あれする、これするってことじゃなくて、部活動のことと教育課程を考慮しながら、4月5時間授業を推進するとか。こうやって具体的に先生方の負担を実際に減らす施策をしますよってことですから、とてもいい部分もあるかなと思います。そういったことでご意見をいただいたわけなんですけど、もし他に無ければ採決に移ります。

議案第9号につきましては、原案のとおり可決することよろしいでしょうか。

各委員 〈異議なし〉

小野教育長 異議なしと認め、議案第9号につきましては、原案のとおり可決いたします。

次に移ります。

議案第10号 学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について を議題とします。事務局の説明をお願いします。

小泉学校教育課長 【議案第10号について提案・説明】

小野教育長 説明が終わりました。質問があればお願いします。

無いようですので採決に移ります。

議案第10号につきましては、原案のとおり可決することよろしいでしょうか。

各委員 〈異議なし〉

小野教育長 異議なしと認め、議案第10号につきましては、原案のとおり可決といたします。

以上で議案が終了しました。

続きまして、「日程4 その他」に移ります。

(1) 各課及び教育委員の行事予定について、事務局の説明をお願いします。

小泉学校教育課長 外 【行事予定説明】

小泉学校教育課長 【教育委員の予定説明】

小野教育長 ただいまの件について、質問があればお願いします。

無いようですので、(2) その他について 事務局又は委員の皆さまから何かありましたらお願いします。

小泉学校教育課長 【第2回適正配置審議会の報告】

小野教育長 ただいまの件について、質問があればお願いします。後ほど読んでいただいて、何かあった時には事務局、学校教育課でいいですか。

小泉学校教育課長 はい。

小野教育長 質問が無いようですので、続きまして、「日程5 次回の定例会日程について」事務局からお願いします。

小泉学校教育課長 (3月定例会について日程調整)

小野教育長 それでは、次回定例会は、令和8年3月25日 水曜日、午前10時より開催することにいたします。

以上をもちまして、常陸大宮市教育委員会 2月定例会を閉会いたします。

(閉会：午後3時56分)